

しらさわ夢図書館のお知らせ

電話 44-2112

○ジュニアおはなし会 (幼児～小学生とその保護者を対象)
 と き: 10月27日(土) 14:00～15:00
 と ころ: しらさわ夢図書館 おはなしコーナー
 ないよう: 幼児～小学生向けの季節の絵本の読み聞かせ、語り、紙しばい、工作など。

○リトルおはなし会 (乳幼児とその保護者を対象)
 と き: 10月28日(日) 11:00～11:30
 と ころ: しらさわ夢図書館 おはなしコーナー
 ないよう: 乳幼児向けの季節の絵本の読み聞かせ、パネルシアター、エプロンシアター、てあそびなど。

中央公民館図書室のお知らせ

電話 33-2611

○10月のおはなし会
 と き: 10月14日(日) 10:30～11:30
 と ころ: 中央公民館 こどもとじょしつ
 ないよう: 大型絵本・絵本の読み聞かせ、パネルシアター、歌、工作など。

○11月のおはなし会
 と き: 11月11日(日) 10:30～11:30
 と ころ: 中央公民館 こどもとじょしつ
 ないよう: 大型絵本・絵本の読み聞かせ、パネルシアター、歌、工作など。

〔しらさわ夢図書館〕

絵本・児童書

- ・心に太陽を唇に歌を (藤原 正彦)
- ・夢をかなえるひみつ (内海 準二)
- ・ふとつちよねこ (ジャック ケント)

一般書・実用書

- ・働く女性はみんなキレイを手にできる (渋井 真帆)
- ・となりのクレーマー (関根 眞一)
- ・米村傳治郎のおもしろ科学館 (大沢 幸子)
- DVD
- ・硫黄島からの手紙
- ・博士の愛した数式
- ・隠し剣鬼の爪
- ・トムとジェリーの宝島
- ・プロフェッショナル 仕事の流儀
- ・フラガール
- ・くまのがっこう

○新刊図書

〔中央公民館図書室〕

絵本・児童書

- ・ぴよこたんのなぞなぞ1616 (このみ ひかる)
- ・つくりたい! 食べたい! 料理大百科1～4 (検見崎 聡美 他)

一般書・実用書

- ・都会のトム&ソーヤ5 上・下 (はやみね かおる)
- ・水木しげる妖怪大図解 (水木 しげる)
- ・ピン・ポン・パス (竹下 文子)
- ・くまのしんぶんきしゃ (こんの ひとみ)
- ・中高年のためのいまさら開けないパソコンABC (日本放送協会)
- ・日本人数のしきたり (飯倉 晴武)
- ・見てわかる盆栽の仕立て方 (誠文堂新光社)
- ・ぼくには数字が風景に見える (ダニエル・タメット)
- ・幻香 (内田 康夫)
- ・犬と私の10の約束 (川口 晴)
- ・楽園 上・下 (宮部 みゆき)

図書利用者カードのデザイン決定!

～新しいカードでたくさん本を借りよう～

しらさわ夢図書館と中央公民館図書室の「図書システム」が統合され、相互貸し出しが可能となりました。これにともない、図書利用者カードも新しくなり、市内の小学生を対象にデザインの募集を行いました。

選考会は、8月30日に白沢公民館で行われ、応募総数155点の中から、最優秀賞に輝いたのは、五百川小学校6年生の国分晴夏さんの作品でした。国分さんの作品は新しい利用者カードの表紙となります。カードは、10月2日から図書館・図書室で利用者の皆さんに発行されます。

【入賞者の皆さん】(敬称略)
 優秀賞: 伊藤大生 (五百川小6年)、桑田ひかる (糠沢小6年)、武田佑哉 (本宮まゆみ小6年)
 佳作: 荊尾温 (本宮小5年)、三菅風沙 (和田小2年)



最優秀賞
 国分 晴夏さん
 (五百川小学校6年)



図書利用者カードデザイン作品展

- ◆日時 10月2日(火)～11月11日(日)
- ◆場所 しらさわ夢図書館
- ◆内容 夏休み期間中に、新しい利用者カードのデザインを募集した際に市内の小学生から応募された作品を館内に展示します。

学び文化スポーツのひろば

生涯学習センター (中央公民館内)
 本宮市本宮字矢来39-1 ☎33-2611



(高校生・ボランティアセミナー(中学生)の各受講生40名で、好天のなか海と山の活動を楽しみました。

生涯学習センターは、市民の皆さんの「学び」「スポーツ」「芸術文化」を応援しています。

野外活動でたくましく

中央公民館では、8月7日から9日にかけて、いわき海浜自然の家で夏季キャンプ研修を実施しました。

親子で仲良く食事づくり

8月23日に、中央公民館の料理講習室で、ひなげし学級生(お母さん20名)が、我が



年齢や学校を超えた児童生徒が、2泊3日の野外生活をとおして友情や協調することを自然に学び、一回りたくましくなった夏のようです。

子と「野菜いっぱいそうめん」と「フルーツポンチ」を作りました。



荒井長寿大学の皆さん

飽くなき探究心

本宮の各地区公民館で開催している高齢者を対象とした各長寿大学では、毎年、市内外への移動学習をしています。

今年、市内では「ふれあい文化ホール」をはじめとする白沢地区の各社会教育施設や冷凍麺を主に作っている「宮城シマダヤ(株)」工場見学などをしました。また、市外では、「JICA二本松」

や「古閑裕而記念館」「文知摺観音」「摺上川ダム」や「アケアマリンふくしま」「会津大学」「会津藩校日新館」「杉沢の大杉」「岩代の万人子守地蔵尊」「稚児舞台」などを、それぞれ見学しました。

地域の歴史にふれて

白沢公民館では、平成19年度文化財講座「年代記を読み解く」を開講しています。

この講座は、相原秀郎先生(二本松市)を講師に迎え、今日まで伝えられてきた藤原家(稲沢)・菊地家(松沢)の年代記を11月まで6回にわたり学習しています。

